

APOSA
JAPANESE PRODUCT
TO THE WORLD

EXPLOSION PROOF VALVE

SILENT TECHNOLOGY

KANEKO

Go to new era

KEEPER BREATHER VALVE

GAS SEAL UNIT

FLAME ARRESTER

NEXT FUTURE

私たちの目指すもの、それは
「静かなる技術 -Silent Technology-」

100年の信頼を新時代へ
金子産業株式会社
http://www.kaneko.co.jp

本社 〒108-0014 東京都港区芝5丁目10番6号 ☎ 03(3455)1411(代)
福山営業所 〒721-0973 広島県福山市南蔵王町2丁目24番25号 ☎ 084(923)5877
平塚工場 〒254-0016 神奈川県平塚市東八幡5丁目3番9号 ☎ 0463(23)1511(代)

ヒーター応用例 Heater Application example

えっ! こんな所に O&Mヒーター

【サイズも形状も自由自在】
・表面温度200℃まで可能です。
・柔軟性があり、軽量タイプです。
・1枚からイージーオーダー承ります。

【半導体製造装置のバルブ・ガス配管 液化防止にも シリコンラバーヒーター】

0120-800-255
TEL(052)804-3140
FAX(052)804-3146
https://www.om-heater.jp

**プラントづくりに
いつも
新しい第一歩を...**

「気密性」「メンテナンス性」
「耐食・耐薬品性」に優れた
ダイヤフラムバルブ

空気操作弁:
PO1400形
化学・水処理・鉄鋼・船舶・電力など製造設備のプロセスに最適なバルブです

NDV 日本ダイヤバルブ株式会社
営業本部: TEL.03-3490-4801 FAX.03-3490-7950
www.ndv.co.jp (東京本社・大阪支店・名古屋営業所・岡山営業所・北九州営業所)

時代の“ながれ”を創る、超精密流体制御のフジキン。

Fujikin

株式会社フジキンは
2025年大阪・関西万博シグネチャーパビリオン
「いのちの未来」に協賛しています。

©Expo 2025

OSAKA, KANSAI, JAPAN
EXPO 2025

ごあいさつ

日本バルブ工業会 会長 **西岡 利明**

4本柱で新中計策定 万博・世界で感動共有

日本バルブ工業会は昨年3月で70周年という節目を迎え、次の80周年に向け新たなスタートを切っています。

「V80 STAGE I Forum Now 70th」委員の期待以上に満足度の高い工業会を目指して「」を掲げ、①サステナブルなバルブ業界へ②

次世代人材育成と働きやすい職場へ③情報・事業の活性化による認知度・満足度向上④業界ネットワーキング、産官連携強化による地位向上」を新たな中期計画として定めています。2024年度126年度をSTAGE I、その後、STAGE II、STAGE IIIへと進化させ80周年への羅針目とします。各項目とも非常に重要で、当工業会が社会の一員として大いに貢献できればと思っています。

また、いよいよ4月13日から大阪・関西万博が開催されます。世界中から来日される方々

が、日本の都市・文化に触れられ感動を共有してもらえ、また新たな機会になると思います。当工業会は流体制御により社会インフラの要の役割を担っています。諸外国の方々にもその快適で便利な公共施設を享受していただきたいのです。当工業会のメンバーも大阪・関西万博に多数提案・協賛しています。私としても、万博が盛り上がることを期待しています。最後に、日本バルブ工業会を取り巻く全ての方々のご健勝を心よりご祈念申し上げます。さつとさせていただきます。

水素・大型化—開発進む

バルブは流体を流す、止める、逆流を防ぐ、量の調整などの役割を担う。水道やガスなどの安全な使用と品質管理に必要な存在だ。扱う流体の性質、圧力や温度の違いなどに合わせ、材質や構造もさまざま。緊急時の確実な開閉という非常に重要な任務もあり、メーカー各社は信頼にこたえる製品づくりに取り組んでいる。

近年は水素ステーションや水素製造プラント向けの超高压・極低温環境でも耐えられるバルブ、輸送・貯蔵機

器の大型化に対応する大口径バルブなどの開発が進む。2月に東京ビッグサイトで開催された「H2&FC EXPO」で各種バルブが紹介された(写真)。

「普通取引推進委員会」を新設。コンプライアンス強化と中小企業の課題の一つである下請法・価格交渉などの関連情報を積極的に発信していく。また、人材育成の一環で「バルブ女史ネットワーク」を構築し、女性のさらなる活躍や働きやすい環境づくりを進める。24年は多様性の理解を広げるためLGBTQ(性的少数者)当事者から話を聞き、周囲の人に対する考え方や、接し方などを考えるセミナーを開いた。

一方、一般や若い世代へのバルブの認知度向上のため、インスタグラムから通年応募で「バルブフォトコンテスト」を同年から始めた。第1回は100件を超える応募があった中で、2024年12月に適正取引について「コンテスト」で検索の法令順守の徹底を図る。閲覧できる。

日本バルブ工業会では、会員の期待以上に満足度の高い工業会を目指す。委員会や支部活動を積極的に行う中で、2024年12月に適正取引について「コンテスト」で検索の法令順守の徹底を図る。閲覧できる。

バルブ工業会 満足度・認知度向上 女性活躍・人材育成

【写真右】 ①液体水素用遮断弁25A ②液体水素用手動弁50A (フジキン)
【写真左】 液化水素用グローブバルブ(キッツ) =水素・燃料電池展

バルブの日

3月21日

インフラ・プラント
流体制御の要

70th
JMA
一般社団法人日本バルブ工業会

KITZ × TOYO × MIYOSHI

2025年1月1日、株式会社キッツは
東洋バルブ株式会社を吸収合併いたしました。

「東洋バルブ」は、株式会社キッツのブランドとなり、「KITZ」「三吉」と共に、信頼のブランドとして存続いたします。
当社製品をますますご愛顧賜りますようお願い申し上げます。

KITZ 株式会社キッツ

ホームページはこちら▶

ASAHI YUKIZAI
Great Niche Explorer

**世界へ昇る技術で
最先端を創造する**

創業以来、専門性の高い独自の技術をもってニッチな市場で事業を展開。極めてユニークな企業グループとして、狭い需要ながら確実に必要とされる製品やサービスと真摯に向き合ってきました。

これからも、「はじめて」に挑み「違い」をつくることで進化し、ニッチ市場を極める探求者「Great Niche Explorer」であり続けます。

旭有機材株式会社
https://www.asahi-yukizai.co.jp

TVE 株式会社 TVE

Challenge for the NEXT

▶ 各種バルブの製造販売及びメンテナンス、各種鋳鋼製品の製造販売

■ これまでの100年から次の100年へ
この100年、TVEは高温・高圧をキーワードにお客様ニーズを満たすバルブを供給し続けてきました。

次の100年も世界トップクラスのバルブ技術開発力で、水素やアンモニア発電、次世代原子力などの新設計のバルブ開発をおこない続けます。

本社 〒660-0054
兵庫県尼崎市西立花町5丁目12番1号
TEL:06-6416-1184
FAX:06-6416-1305

https://www.toavalve.co.jp/